

38歳 元新座市議会議員 無所属 **あくなきチャレンジ!**

# 平松だいすけレポート47号



平松だいすけホームページ

<http://hiramatu.net>

ご提案を市政へ(お聞かせください)!

[daisuke@hiramatu.net](mailto:daisuke@hiramatu.net)

フェイスブックでも活動報告中です。

ご連絡先 平松だいすけを育てる会 事務所

埼玉県新座市東北2-21-3-201

FAX・留守番電話 048-475-0172

## 市民の想い、知恵が生きるまちに変えます!

### 市民の知恵の生きるまちへ!

市長選落選後は都内の民間企業に勤務する傍ら、休日や有給休暇を活用し、地域活動を行ってきました。そこでは定年退職された方、現役の方、学生の方と様々な方々が休日を削り、一生懸命にまちづくりに取り組んでおられました。

こういった市民の方々の発意や、知恵がもっと生きるまちにしたいと考えております。そのためには、市民の方々と情報共有ができる仕組み、そして市民と行政が双方向

にやり取りができる仕組みが必要です。平松だいすけは、市民の想いや、知恵が生きる「市民とともにつくるまち」へと変えるための政策提案を積極的に行います。

### 【提案し、実現した実績の一部】

- ・ホームページでの予算書、決算書の公開
- ・財政状況を分かりやすく伝える「新座の家計簿」の毎年の実施
- ・広報の中身を分かりやすく伝える「中吊り」風ポスターの実施
- ・ツイッター等のソーシャルメデ

ィアを活用した情報発信

また、市民参加のまちづくりのため、地区まちづくり推進条例を提案し、こちらも実現しました。

新座から様々な成功モデルを発信することができれば、いずれ日本を変えることができるはずです。ぜひ一緒に新座から変えましょう。

### 新座市議会議員選挙の日程

平成28年2月7日(日)告示、14日(日)が投票日となります。

### プロフィール

- ・昭和52年11月18日船橋市生まれ。両親は山口県出身。三人兄弟の長男。
  - ・十文字短大付属幼稚園、朝霞市立朝霞第五小学校、新座市立東北小学校、新座市立第二中学校、埼玉県立浦和西高校を経て、東海大学政治経済学部卒業。
  - 埼玉県議会議員吉田よしのり秘書を経て、平成16年2月、3228票を頂き、新座市議会議員に初当選。平成20年、3770票を頂きトップ当選。市議会会派代表、文教経済常任委員長、建設経済常任委員長を務める。平成24年7月、新座市長選挙に立候補するも落選。
  - 市長選落選後は政治とは無縁の都内民間企業で経験を積む。新規事業の開発責任者、部長職などを務める。
  - ・小学校の卒業文集に「ぼくは将来政治家になりたいです。そして悪いことをしている政治家をこらしめて悪い政治家がわいろうとしてもらった金を全国の人に分けてあげたいです。」と書く。
  - ・心がけていること
- 巧詐は拙誠に如かず(巧みに偽り人を欺こうとしても、つたなくとも誠意を示すことにはかなわない)  
君子は和して同ぜず(優れた人間は調和をしながらも、主体性を失わず、安易に同調しない。)

平松だいすけは取り組みます！

## 「教育・子育て支援」

くまちづくりはひとつづくりからく

教育問題、そして子育て支援について最優先で取り組みます。また、生涯を通じて学べる真の生涯学習都市へと変えていきます。

・地域と学校が一緒になり児童生徒を守り育てる  
「コミュニティスクール」を進めます。

・市民、大学と連携し、教育の充実を図るとともに、生涯を通じて学べる真の生涯学習都市にします。

・保育園の新設、既存公共施設の活用により待機児童の解消、子育て支援を行います。

## 「環境・景観」 く環境共生都市をつくる！く

新座市は都心の近くにありながらも自然を身近に感じられるまちです。

自然が身近で、持続可能な、「エコガーデンシティ(環境共生都市)」を目指します。

・都市計画法等の活用で実効性ある緑地保全と、乱開発の防止を図ります。

・景観条例を活用し、魅力ある街並み形成に取り組みます。

・生態系に配慮した環境整備を進めます。

## 「福祉」

く超高齢社会の成功モデルをつくる！く

超高齢社会の新しいモデルを構築します。またノーマライゼーションを推進します。

・介護予防事業の充実を図ります。

・地域福祉の仕組みを構築します。

・ノーマライゼーションを推進します。

・生活保護脱却のための支援を行います。

## 「地域活力」 く新座を元気に！く

地域経済の活性化とエリアごとの特性を生かした活性化策に取り組みます。

・企業誘致、産学公(産業、大学・研究機関、行政)連携を積極的に進めます。

・大学と連携したベンチャー支援に取り組みます。

・都市農業振興を図り、地産地消も進めます。

・若者の就業支援策の充実に取り組みます。

・市民の発意や知恵を生かす仕組みづくりに取り組みます。

・市民提案型協働事業の実施を提案します。

・出張所機能の充実を図ります。

・公共施設を複合施設化するとともに、サービスを時代に合ったものにします。

・コンパクトシティ化を進めます。

・NPO支援を進め、NPOとの連携で自治体経営を行います。

・積極的なシティプロモーションを行い、市の知名度、好感度をあげていきます。

## 「安全・安心」

く市民の生命と財産を守る！く

市民の生命と財産を守るため、減災のまちづくりと、災害に即応できる体制づくりを進めます。

・避難所の整備、備蓄を進め、災害時の拠点となる公共施設の機能強化を図ります。

・民間と連携し災害時の拠点を増やします。

・放射能の継続的調査、対策を行います。

・ICTを活用し、情報共有を進めます。

## 「行財政改革」 くツケを残さない！く

縦割り行政を打破し、市民目線のサービス体制の確立、財政の健全化を進めます。

・情報システムの調達の改善を図り、経費節減を図ります。

・ICTの活用で行政サービスの向上を図ります。

・コンビニ等と連携し行政サービスを行い、市民の利便性向上を図ります。